

議事

■審議結果

第1号議案 認可地縁団体申請の可否と自治会規約の改正の可否

議案書と配布された資料にもとづき大住会長より認可地縁団体化と自治会規約改正についての説明がなされた。質疑応答ののち、全管理組合が賛成し承認された。

第2号議案 クラブハウス土地賃料後期分のための予算修正

議案書にもとづき大住会長より予算修正の説明がなされた。質疑応答ののち、全管理組合が賛成し承認された。

第3号議案 ジービー会（美南エリアの老人会）の支援金予算化

議案書にもとづき大住会長よりジービー会の活動内容と、支援金として年間10万円を予算化することの説明がなされた。質疑応答ののち、賛成多数（賛成3票、反対1票）で承認された。

第4号議案 資源回収金の管理組合への返還並びにその予算化

議案書にもとづき大住会長より資源回収金、奨励補助金についてのこれまでの経緯と管理組合への返還、その予算化についての説明がなされた。質疑応答ののち、全管理組合が賛成し承認された。

第5号議案 冬のイベント企画の承認並びに予算化

議案書にもとづき大住会長より予算修正の説明がなされ、徳田副会長より冬のイベント企画についての実施内容、予算の概算についての説明がなされた。質疑応答ののち、全管理組合が賛成し承認された。

■意見、質疑応答、確認事項等

第1号議案

意見：土地を無償譲渡されることは財産に関する事なので、認可地縁団体化後に再度総会を開催するのか。

意見：自治会の法人化のデメリットに決算報告があるが、内容的にはどこまでやるのか。

回答：具体的なことは役員会で検討して報告する。

第2号議案

意見：認可地縁団体化と土地の無償譲渡に関して、来期まで持ち越す可能性はあるのか。

回答：12月の市議会での承認を目指す。市の状況によっては難しくなる場合もある。

第3号議案

意見：住民のコンセンサスをとった上で審議を図るべき。住民への説明会を開いたほうが良いのではないかと。10万円の根拠とは。他の自治会の参加人数や費用などの情報が無いと比較できないので教えてもらいたい。

意見：本日、決をとるのか。もっと丁寧に説明するべき。

意見：執行の判断を各管理組合に一任するのはどうか。

意見：育まちと他の自治会との関係もあり、協力することはわかるが議案には反対。会員へは丁寧に説明する必要がある。

隣の土俵でやるなら、もっと良く知る必要がある。

この議案書の文章だけでは判断基準が見えない。全般的に準備不足。

意見：ジービー会の存在を知らない。情報不足で判断できない。

参加する人が個人で参加費を出すべき。

ジービー会の収支の確認もしていないのに、予算化するのはどうかと思う。

意見：管理組合の理事からは良くわからないという意見が多かった。

環境を整えるのは良いこと。10万円という金額は安くはないので、しっかりとPRして運営してほしい。

意見：第3号議案に対する決議は、自治会の向いている方向に対しての決議と考えてよいのか。

意見：臨時総会では緊急性があることについて決めるべき。

ジービー会の予算については、次年度の事業計画に盛り込んでどうか。

他の自治会への意思表示は必要だと思うが、進め方や順序は検討してもらいたい。

意見：もっと環境を理解していただきたい。思いやりをもってやるべき。

育まちはお金があるのにお金を出さないということが噂になったら、マンションの資産価値が下がる。

意見：近隣の自治会と育まち自治会とでは自治会活動の成り立ちも、費用の集め方も違うことを理解するべき。

親子会の場合、近隣の自治会の意思決定が強く、夏のお楽しみ会は中止となり、来年以降も開催しないことになった。ジービー会も今後どうなるかわからない。近隣の自治会活動にのるのではなく、自分たちでやるという決断もあると思う。

意見：総会は議論をしつくして、決議をとる場だと思っている。今回のこの議案はまだ議論をする余地を残している状態であるように思える。

意見：一度立ち止まって考えたほうが良いと思う。

自前でやるということも視野に入れて考え直すべき。

回答：現在の育まち自治会は美南自治会連合に加盟し、近隣の自治会とやりとりしている。

自前でやれるならベストだが、今はまだ育まちが力をつける準備期間。

マイナス点はあるが、気持ちの部分で判断していただきたい。

第4号議案

質疑応答なし。

第5号議案

意見：他の自治会にも参加してもらうように、すそのを広げておいたほうが良いと思う。

回答：まずは自分たちでやってみて、自分たちがどこまでできるのか能力を知りたい。

楽しければ他の地区の子どもたちも来てしまうだろうし、将来的には育まち中心で、他の自治会も誘えるようにしていきたい。

総会の議事結果が正確である事を証するために議事録を作成し、議長及び議事録署人4名はこれに署名押印する。

平成30年10月23日

議長

若林晴彦



議事録署名人

小田敏



議事録署名人

徳田翔



議事録署名人

柳橋博之



議事録署名人

勝間久徳

